

【公報種別】実用新案法第14条の2の規定による訂正明細書等の掲載

【部門区分】第1部門第4区分

【発行日】平成27年12月10日(2015.12.10)

【登録番号】実用新案登録第3183124号(U3183124)

【訂正の登録日】平成27年10月19日(2015.10.19)

【登録公報発行日】平成25年4月25日(2013.4.25)

【出願番号】実願2013-758(U2013-758)

【国際特許分類】

A 6 1 F 13/15 (2006.01)

【F I】

A 4 1 B 13/02 R

【訂正書】

【提出日】平成27年10月6日(2015.10.6)

【訂正の目的】実用新案登録請求の範囲の減縮等

【訂正後の請求項の数】4

【訂正の内容】

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】

シート状の吸収性部材と、

上記吸収性部材の一方の面に貼り付けられた液不透過性部材からなるバックシートと、を備え、

上記吸収性部材の長手方向の端部近傍において該長手方向に延出するように凸状の少なくとも2本の漏れ防止部を設け、

上記バックシートの中央より前面側の領域には、所定長の粘着テープが設けられ、

上記粘着テープの上記長手方向の上記所定長が上記バックシートの中央より前面側の領域の上記長手方向の長さより短いこと、

を特徴とする尿取りパッド。

【請求項2】

シート状の吸収性部材と、

上記吸収性部材の一方の面に貼り付けられた液不透過性部材からなるバックシートと、を備え、

上記吸収性部材の長手方向の端部近傍において該長手方向に延出するように凸状の少なくとも2本の漏れ防止部を設け、

上記漏れ防止部は2本であり、各平面形状が、延出された2本の漏れ防止部の内側で対向する辺が外側へ凸状に湾曲する曲線となり、外側の辺が直線となっていることを特徴とする尿取りパッド

【請求項3】

シート状の吸収性部材と、

上記吸収性部材の一方の面に貼り付けられた液不透過性部材からなるバックシートと、を備え、

上記吸収性部材の長手方向の端部近傍において該長手方向に延出するように凸状の少なくとも2本の漏れ防止部を設け、

上記漏れ防止部は2本であり、各平面形状が、外側の辺が直線であり、内側の辺が、中央部において一の漏れ防止部と他の漏れ防止部との間隔が一番大きく、中央部からそれぞれ先端部、後端部にゆくにつれて徐々に当該間隔が狭くなっていくような曲線となっていることを特徴とする尿取りパッド。

【請求項4】

シート状の吸収性部材と、

上記吸収性部材の一方の面に貼り付けられた液不透過性部材からなるバックシートと、

上記吸収性部材の他方の面に貼り付けられた液透過性部材からなるトップシートと、

を備え、

上記吸収性部材の長手方向の端部近傍において、該長手方向に延出するように、凸状の所定の厚みを有する2本の漏れ防止部が設けられており、

上記2本の漏れ防止部は併設されており、各平面形状が、外側の辺が直線であり、内側の辺が、中央部において一の漏れ防止部と他の漏れ防止部との間隔が一番大きく、中央部からそれぞれ先端部、後端部にゆくにつれて徐々に当該間隔が狭くなっていくような曲線となっており、上記トップシートのうち、上記漏れ防止部を被覆する部分には着色がなされていること

を特徴とする尿取りパッド。